

## 令和7年度の東北6県の人材育成事業や関係団体連絡会の予定

## 1. 人材育成事業

	回数	開催形式	県独自の研修事業計画	その他
青森県	1回	対面(オンライン併用)	仮置場設置・運営訓練(予算要求中、場所は未定だが、八戸市以外の地域を予定)	仮置場設置・運営訓練と連動した座学・ワークショップを希望
秋田県	2回	オンライン	令和6年度と同様に仮置場の設置・運営管理にかかる訓練を予定	研修メニューの教示を希望
岩手県	2回	第1回目対面(初任者向け研修) 第2回目オンライン(ワークショップ)	仮置場に係る机上訓練を予定	第1回目初任者向け研修については、関係団体連絡会と同時に対面での開催を希望
山形県	2回	オンライン	災害廃棄物仮置場設置訓練を6月中に開催予定	
宮城県	2回	対面orオンライン	図上演習3回、仮置場実地訓練1回を予定	研修内容について、東北地方環境事務所と早めに調整希望。能登半島派遣で生じた課題への対応として、例えば、人材バンク登録者への研修(公費解体の演習)など新たな研修を実施してもよいのでは
福島県	2回	対面	特になし	浜通りと会津地方で各1回仮置場設置のワークショップを実施

## 2. 関係団体連絡会

	開催形式	参加団体 (東北地方環境事務所、県、産資協、建設業、解体業関係団体以外)	議題	その他
青森県	対面	青森県環境整備事業協同組合、青森市、八戸市(中核市)	災害時応援協定の有効性(青森県では解体業協会及びし尿処理の団体との協定は、廃棄物関係ではまだ1度も使ったことはない)、標準単価設定の必要性の有無、県と市町村、各団体の本部と支部との役割分担など	
秋田県	対面orオンライン	特になし	特になし	
岩手県	対面	各市町村、一部事務組合、広域連合	連絡会前に、各参加者の災害廃棄物処理対応のフロー等を共有し、参加者同士の役割を理解してもらったうえで議題に入るのがよい	
山形県	対面	特になし	特になし	
宮城県	対面	宮城県環境整備事業協同組合、公益社団法人宮城県生活環境事業協会	議題はその時々に応じて柔軟に追加できるように配慮いただきたい	宮城県では、令和5年度より、各災害協定団体と連絡協議会を開催している。各県の類似取組の現状を正確に把握したうえで、開催時期や内容について精査していただきたい。
福島県	オンライン	福島市、郡山市、いわき市(中核市) 会津若松市、喜多方市(協議会オブザーバー)	特になし	